

第4分野 香り高い地域文化と心豊かな人を育むまち

基本方針5

郡上のこれまでと今を学び、
郡上のこれからを考え行動する
「郡上学」を推進します

年度 平成28年度

責任部長 市長公室長

責任課長 企画課地域振興担当課長

責任課 企画課

関係課 学校教育課・社会教育課

【施策名】

【主管課】

【関係課】

① 総合的な郡上学の推進

企画課

社会教育課・学校教育課

② 「子どものための郡上学」の実践

学校教育課

社会教育課

③

④

⑤

⑥

■基本方針に関連する昨今の社会経済情勢及び関連データ

◆全国・県・圏域等の状況及び関連データ

・文部科学省が平成25年6月に策定した第2期教育振興基本計画において、4つの基本的方向性が設定されている。その中の一つとして「絆づくりと活力あるコミュニティの形成」がビジョンとして示されている。
・県教育委員会の基本方針において、平成28年度の主な施策として地域全体で子どもたちの学びを支援する取組みが挙げられている。

◆本市を取り巻く状況及び関連データ

・多くの市民に対して、郡上の歴史、自然、文化、産業などについて学ぶ場として各種講座を開催している。
・市民アンケートの結果は、次のようになっている。
「進んで文化・芸術活動に参加しているか？」
はい17% / いいえ77.4%
「生涯学習講座や公民館講座等に参加しているか？」
はい20.8% / いいえ74.8%

■基本方針に従い施策を進める上での重要課題

「郡上学」を推進していくためには、次の課題を解決していく必要があります。
・多くの市民に郡上の歴史、自然、文化、産業などについて学ぶ場として各種講座を開催。
・様々な世代が広く学ぶことができるテーマ講座の開催。
・学びの場としてだけでなく、学んだことを行動に移していくための仕組みづくり。
・市民ニーズに対応した講座の開設。

■目指す姿及び指標

目指す姿(目標)

地域の伝統や文化、歴史が後継者に伝承され、地域づくり活動も盛んに行なわれています。また、次代を担う子どもたちが郡上に住み続けたいという思いを持ち、郡上を離れたとしても郡上を思う心を持ち続ける。

達成状況(各年度の最新値)

目指す成果(成果指標)	関連施策	単位	総合戦略	現状値 (H26)	H28 (実績)	H29 (実績)	H30 (実績)	H31 (実績)	H32 (実績)	目標値 (H32)
▶ 郡上に誇りを感じる市民の割合の増加	①	%		53.9	-					66.0
▶ 20～40歳代の郡上学への参加率の増加	①	%		13.2	14.1					20.0
▶ 市内で行われる郡上かるた大会の開催数の増加	①②	回 (フロー)		7	10					12
▶ 地域行事に参加した児童数の割合の増加(小学6年生)	②	%	○	59.0	63.5					65.0
▶ 地域行事に参加した生徒数の割合の増加(中学3年生)	②	%	○	24.0	34.5					30.0

■関連する市民アンケート調査の状況

	現状値 (H26)	H28 (実績)	H29 (実績)	H30 (実績)	H31 (実績)	H32 (実績)	目標値 (H32)
▶							

■基本方針及び構成施策に関連する事務事業の状況について

【関連する事務事業の成果と課題】

- ①総合的な郡上学の推進
【成果】地域おこし応援隊員の活動に焦点を当てたパネルディスカッション形式の郡上学総合講座を2回開催し160名の参加者を得たほか、食をテーマにした講座を市内4か所で開催し95名の参加があり、郡上学の推進を図ることができた。
【課題】一方的な講演などではなく、郡上学をより深化させるべく、幅広い年代層の参加や、参加者同士の情報共有等を進めることが課題である。
- ②「子どものための郡上学」の実践
【成果】郡上かるた大会には、159チーム、477が参加するなど郡上を知る取り組みとして大きな成果を上げた。また、市内小学生を対象とした子ども講座では、「郡上かるた」の読み札を題材に市内各所に赴きながら、郡上市の自然や歴史文化、産業などをテーマとした11講座を開催し、参加延べ人数268人となったほか、小中学生を対象とした郡上の豊かな自然や文化、伝統への理解を深めるための市内宿泊研修や、中学生を対象とした東京都港区との交流事業等によって、将来の郡上を支える人材育成を図ることができた。
【課題】地域の実情や特色を生かした各学校での郡上学への取り組みを、充実させて行くことが課題である。

【決算データ及び構成事務事業の実施状況】

施策名	H27決算額(千円)	H28決算額(千円)	構成事務事業の実施状況(H28)				
			a	b	c	d	小計
① 総合的な郡上学の推進	-	2,390	0	4	0	0	4
② 「子どものための郡上学」の実践	-	20,104	1	4	0	0	5
③							0
④							0
⑤							0
⑥							0
小計	0	22,494	1	8	0	0	9

- a: 順調に実施されており、成果が表れている事務事業
b: 概ね順調に実施されており、一定の成果が表れている事務事業
c: 概ね順調に実施されているものの、目指す成果が表れていない事務事業
d: 実施状況及び目指す成果ともに停滞している事務事業

■総合評価(基本方針に基づき目指す姿がどのような状況にあるか)

総合評価

B 目指す姿に向けて概ね順調であるが、一部努力を要する。

【成果指標を踏まえた評価及びその理由】

- ・地域行事に参加する児童、生徒の割合は増加しており、目指す姿に向けて概ね順調である。しかし、若い世代の郡上学に対する参加意識(参加率)がまだまだ低いため、今後の対策等が必要である。

【アンケート等市民の意見を踏まえた評価及びその理由】

■今後の展開

【今後の展開】

- 施策①: 若い世代の参加率の増加を目指すほか、より多くの市民ニーズを汲み取った講座内容にする。
施策②: 地域や学校ごとの特色を生かした施策を進めるほか、各種研修の充実を図る。

【具体的な手法又は事務事業名等】

- ・地域公民館、地区公民館等で講座内容についてアイデアを募る機会を設けるほか、郡上学総合講座運営において若者の意見を積極的に取り入れる。(施策①)
・夢づくり教育事業の継続実施による地域の特色と児童生徒の個性を生かした教育を推進するほか、宿泊研修参加校数を増やす。(施策②)

■関連する個別計画の有無

有	郡上市まち・ひと・しごと創生総合戦略
---	--------------------